



# たもんじ 交流農園

## 2019年9月号 Vol.18

「たもんじ交流農園便り」は、農園であったいろんなこと、これから予定しているイベントや講演会、農園仲間の人となり等、たもんじ交流農園に関する様々な情報を、会員の皆様にお伝えする情報誌です。

たもんじ交流農園事業は、2019年度すみだの夢応援助成事業墨田区に決定致しました。



特別寄稿

## たもんじ交流農園の美味しい頂き方

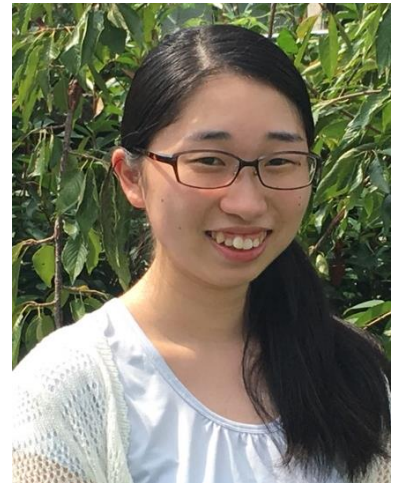
昨年、てらたま協議会に入会した大井麻衣(オオイマエ)です。今年8月に行われた、たもんじ交流農園の収穫祭では、寺島なすのスムージーと天ぷらを担当しました。天ぷらは、寺島なすの「油を吸うとトロリと濃厚」な特徴を活かし、めんつゆや大根おろしをかけてさっぱりと味わっていただけたかと思います。料理を作っている時、多くの方に「おいしい」と言ってもらえたことがとても嬉しかったです。

私は、大学で「食を通して地域を活性化させる」ということについて学んでおり、食は人々の交流には欠かせないものだと思っています。たもんじ交流農園は、江戸伝統野菜の寺島なす等の収穫を通して地域交流の場になっています。



私のような学生は、幅広い年代、職業の方との交流の機会はありません。そのため、私自身てらたま協議会をはじめ、たもんじ交流農園は貴重なコミュニケーションの場となっています。多くの方の話を聴き、視野を広げるきっかけになりました。

私は、来年大学を卒業し就職しますが、引き続き時間がある限りてらたま協議会とたもんじ交流農園に参加したいです。そして今後は、若い世代にもっとたもんじ交流農園を利用してもらえるよう、SNSなどを通して発信していこうと思っています。



## 新・農園のお隣さんご紹介

① 自己紹介、②育ててみたい野菜、③希望するイベントや講演会、④農園にかける想い等

区画 10-2-②

菊池 毅さん、理恵さん(奥様)



- ① 田舎の出身ですが、農業経験はほとんどありません。
- ② なす、枝豆、小松菜、かぶ などちょっとずついろいろ試したいと思います。
- ④ こどもが小さいので、土に触れられるといいと思い参加させて頂きたいと思いました。宜しくお願い致します。



区画 12-2

青木さん、手柴さん、高田さん(仲良し)



青木さん

- ① 現代アートに関する仕事をしています。2018年からは墨田区で「ファンタジア！ファンタジア！」というアートプロジェクトを行っています。
- ② 未定です。(実際8月までかかった)
- ③ コミュニティデザイン、アート。企画もご協力致します。(8/25 コラボ企画実施済(裏面ご参照))
- ④ 一緒に農園をもりあげましょう！！



## うちの畑じまん第11回 デイサービス「向島の家」中山さん



はじめまして。東向島4丁目、デイサービス向島の家の中山です。去年秋に、今年の秋はあったかい、まだ蝶が飛んでる、と言われながら参加した初心者講習会が、つい昨日のようです。

最初事業所のなかで、小松菜、春菊、絹さやの種を蒔き、発芽してから畑に植えにいきました。一週間ほどして見に行くと、枯れたように、みーんな元気なく、がっかりしたのを覚えています。

でもそれから2ヶ月以上して、芽の出たじゃがいもを植える準備をしに畑に来たら、何と小松菜、春菊、絹さや、みんな育っていてびっくり！！冬の間も土の中で大きくなってきていたのです。

絹さやは、それなりの量がとれ、美味しくいただきました。春菊

は、一度収穫したあとの摘み方？が難しく、二週間後くらいには花畑になって、それはそれで綺麗でした。そのあと、じゃがいも（メイクイーン）も収穫。現在は、夏野菜（きゅうり、ミニトマト、寺島なす、おくら、ししとう、ピーマン）が収穫できています。

一週間に一度しか行かないと、きゅうりが育ちすぎて、瓜になってしまったり、おくらは、長くなりすぎて固くなり食べられなかったり。それでも、とれたての野菜の甘さ、みずみずしさに、驚き、喜んでいきます。

デイサービスに来ている、利用者さんのうち、元気な方には収穫などに参加いただき、一緒に畑を楽しんでいます。収穫したばかりの、まだあったかい野菜を山盛りにして見せるだけでも、「美味しそうねー」「大きいー」と歓声があがり、「ごはんのときに出してね」は当たり前、ミニトマトは、その場で口にされる方も。まだ9ヶ月ほどですが、畑、そんぶんに楽しんでます。おかげで、今年はだいぶ日に焼けました。



## 8/25 福島県大玉村との交流会実施

地方の農村と都市型農園、何か一緒に出来ないか？ 8月25日（日）大玉村（福島県）地域おこし協力隊&ファンファンそしてたもんじ交流農園の交流会を行いました。大玉村名産のお米を炊いて、交流農園で採れた夏野菜尽くしのお料理を食べながら、対話する。農園、ウッドデッキなどを活用して、交流の輪をどんどん広げたい。その夢の実現に向けての第一歩でした（小川記）。



## てらたま協議会より

### 9/28(土)・29(日)「江戸に浸かる。～味く・跳ねる・感じる～笑みに夢。」

旧向島中学校がお江戸に変わります。28(土)は13時頃、青果リレーがたもんじ交流農園にやってきます。15時サンバパレードでの開まち式後、盆踊り、和太鼓、忍者ショー、紙芝居、合唱、影絵・芸妓遊びと盛り沢山！29(日)もこども遊びや落語で盛り上がります。是非お越し願います。

### 急募!!「江戸に浸かる。」屋台村にて「たもんじ交流農園の野菜売り」を開催

9/28・29、江戸に浸かるイベントにて、屋台や天秤棒で「たもんじ交流農園の野菜売り」を企画しています。農園会員の皆様のとれたて野菜を少量でも売ってみませんか？江戸の野菜売りをまねて楽しく野菜売りを！売り子大歓迎!!とれたて野菜の提供だけでも歓迎します。詳細は牛久まで。



たもんじ交流農園便り  
No.18-般 2019.9.16 発行  
題字 田村風來門  
編集 末林和之

てらたま協議会 (NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)

<https://www.facebook.com/teratama/>

問い合わせ先 小川 剛 (080-3421-3115)

セブン-イレブン記念財団



※次回の水口アドバイザー来園日は 10月6日(日)、11月は17日(日)、いずれも10時～4時の予定です。